

平成27年度に実施した食育に関する取組

	名称（教室名等）	基本目標	主な概要	実施内容				担当課
				実施日	対象者	参加延べ人数	その他	
1	慢性腎臓病予防講演会	1-03 5-01 5-09 5-10 5-11	腎機能の指標であるクレアチン値の普及啓発に努めることで、慢性腎臓病の予防を図り、人工透析治療への移行時期の延伸を通じて医療費支出の抑制をめざす。	9/18	全ての人	67	・場所：坂戸市ワークラザ ・健診結果よりリスクが高い者を抽出し、案内を送付。	市民健康センター
2	慢性腎臓病の食事教室	1-03 1-06 1-09 5-09 5-11	腎機能を低下させない生活習慣について、講義や調理実習を通して、理解を深める機会とする。	10月～3月 全4回	市内在住者	47		市民健康センター
3	食改の伝達クッキング（夏休みこどもクッキング）	1-02 1-03 1-05 1-06 1-09	坂戸市食生活改善推進員が望ましい食生活の普及伝達を目的に、基礎的な栄養についての講義と調理実習を行い、食を通じて健康増進及び生活習慣病の予防を図る。	7/31	市内小学生	17	・場所：入西地域交流センター	市民健康センター
4	食改の伝達クッキング（骨元気クッキング）	1-02 1-03 1-05 1-06 1-09	坂戸市食生活改善推進員が望ましい食生活の普及伝達を目的に、基礎的な栄養についての講義と調理実習を行い、食を通じて健康増進及び生活習慣病の予防を図る。	2/26	市内在住者	20		市民健康センター
5	生活習慣病予防の食事教室	1-02 1-03 1-04 1-06 5-10	病態別の食事教室を通して、市民が自らの食生活を見直し、生活習慣病予防のための知識を習得することで、食を通じた健康増進及び生活習慣病の予防を図る。	12/9 12/15	市内在住者	21		市民健康センター
6	歯科医師の講話	1-04 5-02 5-03 5-09	歯や口の健康について、歯科医師が正しい知識を提供し、市民が口腔衛生習慣を身につけ、自発的な実践を促す。	10/22	市内在住者	28	・場所：坂戸市ワークラザ	市民健康センター
7	成人歯科健康診査	1-04 5-02 5-03 5-09	う蝕・歯周疾患等の検査を実施医療機関にて実施する。	7月～12月	40・50・60・70歳の市民	290	・場所：実施医療機関	市民健康センター
8	プレハパママ教室	1-02 1-03 1-06 1-08	安定した気持ちで出産・育児ができるよう知識や技術を習得するとともに、妊娠中から子育てにつながる仲間を作ることを目的として実施。母親とともに父親の育児参加を意識付けるためのプログラムを取り入れ、父親の参加を促す。	①3日間コース3回 ②半日コース土曜日実施)3回	妊婦及びその夫・家族	①42 ②95		市民健康センター
9	離乳食講習会	1-01 1-02 1-03 1-05	離乳を順調に進めていくために必要な知識を、栄養に加え、保健、歯科など多方面の講義と試食を通じて保護者の理解を深め、食を通じた支援を行う。	5月～3月 全9回	生後4か月から1歳未満の幼児と保護者	127		市民健康センター

平成27年度に実施した食育に関する取組

	名称（教室名等）	基本目標	主な概要	実施内容				担当課
				実施日	対象者	参加延べ人数	その他	
10	食と健康のプランニングセミナー	1-01 1-02 1-03 1-08 1-09	葉酸の摂取を促進し、血清葉酸値の上昇及び動脈硬化の危険因子である血清ホモシステイン値の低下を目指す。当該セミナーへの参加を通じて、市民の実践的な生活習慣改善の取組を促す。	①新規：7月～1月全10回 ②フォロー：9月～1月全7回	市内在住者	①441 ②255	・場所：女子栄養大学他 ・内容：講話、血液検査、運動・食事教室	市民健康センター
11	葉酸普及講演会	1-01 1-02 1-03 1-08 1-09	葉酸の摂取を目的としたセミナーにおいて得られた、血液データ改善等にみられる一定の成果をもとに、さらに広範な市民へ葉酸の普及啓発を行い、市民の生活習慣病及び認知症の予防を図る。	11/5	市内在住者	122	・場所：勝呂公民館 ・内容：講話	市民健康センター
12	プロに学ぶ料理教室（和食のプロに学ぼう！まきまきのり巻き教室）	1-02 1-05 1-08 1-10 1-12	食を通じた健康づくり応援店の協力により、葉酸が多く含まれる食材等を活用した料理教室の開催により葉酸の普及及び食育の推進を図る。	11/14	市内小学生	30	・場所：千代田児童センター	市民健康センター
13	プロに学ぶ料理教室（プロに学ぼう！ぼくもわたしもびざ職人！）	1-02 1-05 1-08 1-10 1-12	食を通じた健康づくり応援店の協力により、葉酸が多く含まれる食材等を活用した料理教室の開催により葉酸の普及及び食育の推進を図る。	2/28	市内小学生	20	・場所：入西地域交流センター	市民健康センター
14	食を通じた健康づくり応援店普及促進事業	1-02 1-08 1-09 1-13 1-14	食を通じて健康づくりを応援する店舗の普及を促進することにより、市民の健康を地域主体で支える環境の整備を図り、もって健康なまちづくりの推進を図る。	通年	-	-	・登録店舗数：43店舗 ・登録メニュー数：80品 ・葉酸フェアの開催実施日：4/3～4/10 ・参加店舗数：28店舗	市民健康センター
15	親子あそび教室（幼児事業）「おでかけ教室」	1-05 1-07 1-10 1-12	筑波大附属坂戸高等学校に赴き、小動物とのふれあいや季節の野菜の様子を観察したり収穫を体験し、日々の食事が動植物の命や自然の恵みによって成り立っていることを感じてもらえるよう実施する。	6/8 12/3	幼児と保護者	43	・場所：筑波大附属坂戸高等学校	坂戸児童センター
16	料理教室	1-05	講師ボランティアにより、自分で手作りの食事を準備できるように、レシピに沿っての料理体験を実施する。	5月～3月全6回	小学生	63		坂戸児童センター
17	チャレンジ教室	1-05	各職員企画の事業で、講師ボランティアにより、乳製品のお話、バター作り、試食を体験し、日々の食事が動植物の恵みによって成り立っていることを感じてもらえるよう実施する。	11/22	小学生 幼児と保護者	23		坂戸児童センター
18	チャレンジ教室	1-05	各職員企画の事業で、自分で手作りの食事を準備できるように、体験として、洋菓子屋の方を講師に招き、パン作りを実施する。	10/24	小学生	16		坂戸児童センター

平成27年度に実施した食育に関する取組

	名称（教室名等）	基本目標	主な概要	実施内容				担当課
				実施日	対象者	参加延べ人数	その他	
19	子ども暮らし教室	1-05 1-07 1-12	地場産農産物を使っの調理実習。	8/6	小学1~6年生	15		大家児童センター
20	料理クラブ	1-05 1-07	女子栄養大学生サークルECOSによる料理教室。	5月~12月 全7回	小学3~6年生	77		大家児童センター
21	楽しいお弁当作り	1-05 1-07 1-09	毎週水曜日に行っている「幼児クラブ」の一環で、幼稚園就園の際、母親がお弁当を楽しみながら作ることができるように、栄養のバランス・食品の衛生面などの話を盛り込んだ調理教室。	11/18	就園前の幼児とその保護者	27	・参加者：幼児15名、大人12名	大家児童センター
22	幼児クラブ（幼児事業） 「遠足ごっこ」	1-07 1-10 1-12	毎週水曜日に行っている「幼児クラブ」の一環で、幼児親子を対象に「遠足ごっこ」を実施する。	11/4	2・3歳幼児及び保護者	22		三芳野児童センター
23	ジュニア・クッキング教室	1-05 1-07	毎年度実施しており、17名までを定員とし、小学生を対象にレビに沿っの料理を体験する。	通年 全10回	小学3~6年生	117		三芳野児童センター
24	夏休み子ども暮らしの教室	1-05 1-07 1-12	市民文化課との共催の取り組み。小学生を対象にレビに沿っの料理を体験する。	8/7	小学生	18		三芳野児童センター
25	おやつを作って食べよう・季節の料理教室	1-05 1-07 1-12	毎年実施しており一回につき20名までを定員とし、小学生を対象にレビに沿っの、おやつ作りを体験する。	7/11	小学生	12		三芳野児童センター
26	幼児クラブ（幼児事業） 「おやつ作り」	1-05 1-07 1-12	毎週水曜日に行っている「幼児クラブ」の一環で、幼児親子を対象に「おやつ作り」を実施する。	9/9	2・3歳児と保護者	18		三芳野児童センター
27	幼児クラブ（3歳児対象） 「おいしいおにぎり」	1-04	年間20回行っている幼児のクラブ（登録制）の中で、親子に向けての食育を実施。絵本をとおして、お米のできるまでを学び実際におにぎりを作って食べる。炊きたてのご飯の匂いを感じ、大勢で食べる楽しさも味わう。	5/28	3歳児と保護者	40		千代田児童センター
28	クッキングクラブ（小学生対象）	1-02 1-03 1-04 1-05	年間10回行っている小学生（登録制16人）のクラブ。女子栄養大学生が毎回旬の食材を使った献立を作り、レビに沿った調理を指導する。	通年 全10回	小学生	123		千代田児童センター
29	料理教室	1-03 1-04 1-05	毎年度実施しており、1回につき16人を定員。小学生を対象にレビに沿っの料理を体験する。	8/5	小学生	16		千代田児童センター
30	幼児クラブ（3歳児対象） 「ミニ遠足」	1-07 1-10 1-12	年間20回行っている幼児のクラブ（登録制）の中で、親子に向けての食育を実施。筑波大付属坂戸高校にて、豚やひよこの小動物とのふれあいや季節の野菜の様子を観察する。産みたての温かいにわたりの卵に触れることでも命の大切さを学ぶ。	5/14	3歳児と保護者	42		千代田児童センター

平成27年度に実施した食育に関する取組

	名称（教室名等）	基本目標	主な概要	実施内容				担当課
				実施日	対象者	参加延べ人数	その他	
31	野菜の栽培とクッキング	1-04 1-05 1-07 1-10 1-12	園児自らが野菜を育て、収穫する。収穫した野菜を使用したクッキングをし、食への関心や感謝する気持ちを育む。	6月～9月	保育園児	600	ミニトマト、ピーマン、なす、きゅうり、ゴーヤ、枝豆等を栽培し、収穫した。収穫した野菜を使用して、野菜ピザやスパゲティ、やきそばを調理した。	公立保育園 全園
32	バター作り	1-05 1-07 1-10	女子栄養大学から講師を招き、4・5歳児を対象にバター作りを実施する。食品が変化していく過程を体験し、食に対する意識を高める。	1/20	保育園児	26		坂戸保育園
33	【二次予防事業】 いきいき元気教室	1-02 1-06 2-02 5-03	基本チェックリストにより把握した二次予防事業対象で、地域包括支援センターにおいて介護予防ケアマネジメントを受けた者を対象に、運動器の機能向上、口腔機能の向上、栄養改善のためのサービスをそれぞれ提供する。	①運動器の機能向上4月～3月（1クール3カ月週1回） ②複合プログラム10～12月全12回） ③10～3月（1クール8回、全4クール）	坂戸市に住所を有する二次予防事業の対象と決定した者で、地域包括支援センターにおいて介護予防ケアマネジメントを受けた者	①3,216 ②44 ③371	・場所： ①各委託先 ②ホールセンターさくら ③県営東坂戸団地集会所、大家公民館、入西交流センター、中央公民館	高齢者福祉課
34	【一次予防事業】 さかど“はっする”クラブ（運動・口腔・栄養複合）	1-02 1-06 2-02 5-03 4-02	運動器の機能向上・口腔機能の向上・栄養改善のためのサービスをそれぞれ提供する。また、高齢者自らの自主的な介護予防への取り組みを継続的に進めるものとする。	5月～3月 全36回	65歳以上の男女で運動制限のない方	307	・場所：ホールセンターさくら	高齢者福祉課
35	軽トラック市	1-12	坂戸ブランド野菜のPRを行うとともに、市内の農家等が生産した農産物等の消費拡大に資するとともに、農家が自らの生産物を自ら売ることの意識の向上及び農家間の交流を目的として実施する。	通年 全41回	農業者、近接住民	-	・市内2箇所（溝端公園、ウエルシア鶴舞厚川店駐車場） ・延べ来場者：約6,000人	農業振興課
36	「わたしの歯っぴーファイル」を活用した歯科保健指導	1-04 5-03	小学校1年生に「わたしの歯っぴーファイル」を配布。児童及び保護者が自分の歯や口の健康状態に関心をもち、必要な態度や習慣を身につける。また、各校でカラーテスト（染め出し液）を使用しながら歯のみがき残し等を確認し、虫歯予防に役立てる。	6月	小学校1年生とその保護者、教員	1,019	坂戸鶴ヶ島歯科医師会より寄附をいただき、全校の小学校1年生に配布した。	教育総務課
37	さかど葉酸ブレッドの給食導入	1-08 1-12	児童生徒及び保護者に坂戸市が進めている健康政策と地産地消の理解を図ることを目的として、市内小・中学校の学校給食で「さかど葉酸ブレッド」を各学校年1回ずつ導入する。	通年 全19回	小・中学生、教員	-	市内小・中学校全校の学校給食で「さかど葉酸ブレッド」を各学校年1回ずつ導入した。使用数量は全校で8,696枚。	教育総務課

平成27年度に実施した食育に関する取組

	名称（教室名等）	基本目標	主な概要	実施内容				担当課
				実施日	対象者	参加延べ人数	その他	
38	坂戸ブランド野菜の給食導入	1-08 1-12	児童生徒及び保護者に坂戸市が推奨している坂戸ブランド野菜と地産地消の理解を図ることを目的として、市内小中学校の学校給食で「さかどろこ」や「すいおう」を使用した献立を実施する。	6月 9月～11月 全7回	小・中学生、教員		市内小・中学校全校の学校給食で坂戸ブランド野菜「さかどろこ」や「すいおう」を使用した献立を実施した。	教育総務課
39	地場産野菜等の給食導入	1-10 1-12	学校給食を通じ児童生徒が望ましい食生活や食糧の生産等、地産地消に対する関心と理解を深めることを目的として、坂戸産のお米や地元で生産された野菜・卵などの地場産物を使用した学校給食を実施する。	6月～10月 12月～2月	小・中学生、教員		17校で、JAを通じて地場産野菜（じゃがいも、玉ねぎ、大根、白菜、きゃべつ）の5品目3,998.5kgを使用した。	教育総務課
40	筑波大坂戸高校の生徒が栽培した農作物の給食導入	1-10 1-12	地産地消の一環として、筑波大付属坂戸高校の生徒が授業で栽培した農作物を坂戸市立小中学校の給食へ使用する取り組みを実施する。	6月、11月、 12月	小・中学生、教員		高校に隣接する坂戸中学校と南小学校と坂戸小学校の3校で、大根、白菜、きゃべつ、ねぎ、とうもろこし、かぶ等の野菜を購入した。	教育総務課
41	じゃがいもの種植え（4歳児）	1-05 1-11 1-12 4-02 4-03	シルバー農園でのじゃがいも掘りと種植えをし、自ら種植えしたじゃがいもを収穫し、家庭で調理し、そして家族と共に楽しみながら味わうことにより、種植えから食事まで一貫した「食育」が行える。また、シルバー人材センターの高齢者と園児の世代を超えた交流も併せて行える行事である。	3/1	年少児	69	3学期、4歳児クラスはシルバー人材センターの方々にじゃがいもの種植え、生育について教えていただきながら、種植えをした。	末広幼稚園
42	園庭における野菜、果物栽培	1-10	幼稚園庭にあるミ花壇を利用し、野菜や果物（ナス、ミニトマト、ゴーヤ等）を栽培する。栽培を通じて、野菜や果物の成長や収穫の喜びを感じることができる。	通年	全園児	156	花壇やプランターでミニトマト、ゴーヤ等を栽培し、成長を観察したり収穫をした。	末広幼稚園
43	行事食を食し、季節を感じる	1-07	季節の行事に沿った「行事食」を食すことにより、その行事と食のつながりを学ぶと共に、日本文化、歴史を体験として感じることができる機会である。	4/30 2/3 3/3	全園児	434	子どもの日は柏餅、夏季保育にスイカ、クリスマス近くにはケーキ、節分の日には福豆、ひなまつりは三色団子を、先生や友だちと一緒に食し、行事と食のつながりを学んだり、みんなで食べることを楽しんだ。	末広幼稚園
44	じゃがいも掘り（5歳児）	1-05 1-11 1-12 4-02 4-03	シルバー農園でのじゃがいも掘りと種植えをし、自ら種植えしたじゃがいもを収穫し、家庭で調理し、そして家族と共に楽しみながら味わうことにより、種植えから食事まで一貫した「食育」が行える。また、シルバー人材センターの高齢者と園児の世代を超えた交流も併せて行える行事である。	6/18	年長児	80	5歳児クラスに進級後、シルバー人材センターの方々に掘り方を教わりながら収穫をした。	末広幼稚園
45	わくわくモモスクール	1-10	体験型の食育イベント事業として、希望があった市内の小中学校に牛を連れていき、「搾乳・ふれあい体験」、「哺乳・子牛とのふれあい体験」、「牧場・牛の体の話」、「ミルクでの搾乳実演と生産者の話」を実施した。	11/25	上谷小学校の全児童とその保護者	236	・場所：上谷小学校 ・参加者数：児童218名 ：保護者18名	学校教育課

平成27年度に実施した食育に関する取組

	名称（教室名等）	基本目標	主な概要	実施内容				担当課
				実施日	対象者	参加延べ人数	その他	
46	ファミリーギャクイ作り教室	1-07 1-10 1-12	農作物の尊さを考えるとともに、土の感触と植えから収穫までの喜びを家族や友人と共に味わう。	3月～6月	市内在住・在勤者	241		三芳野公民館
47	ふるさと料理教室	1-03 1-05 1-08 1-12	三芳野をテーマとしたふるさとの料理教室を開催し、参加者の交流を図る。	2/2	市内在住・在勤者	16		三芳野公民館
48	地産地消クッキング教室	1-12	地元直売所の新鮮な食材を使った家庭料理を学び、地産地消意識を高める。	7/17 1/20	成人男女	32		勝呂公民館
49	葉酸たっぷり旬野菜の料理教室	1-02 1-08	葉酸を多く含む旬野菜を使った料理を学び、健康づくりに関心をもってもらおう。さらに、食文化への理解を深める。	6/20	成人男女	16		大家公民館
50	葉酸料理教室	1-05 1-08 1-12	葉酸を多く含んだ料理を作れるようにするとともに、食生活の大切さと生活習慣病の予防を図れるようにする。	12月 2回	成人男女	30		千代田公民館